

# 令和5年度診療科別目標発表

---

## リハビリテーション科

---

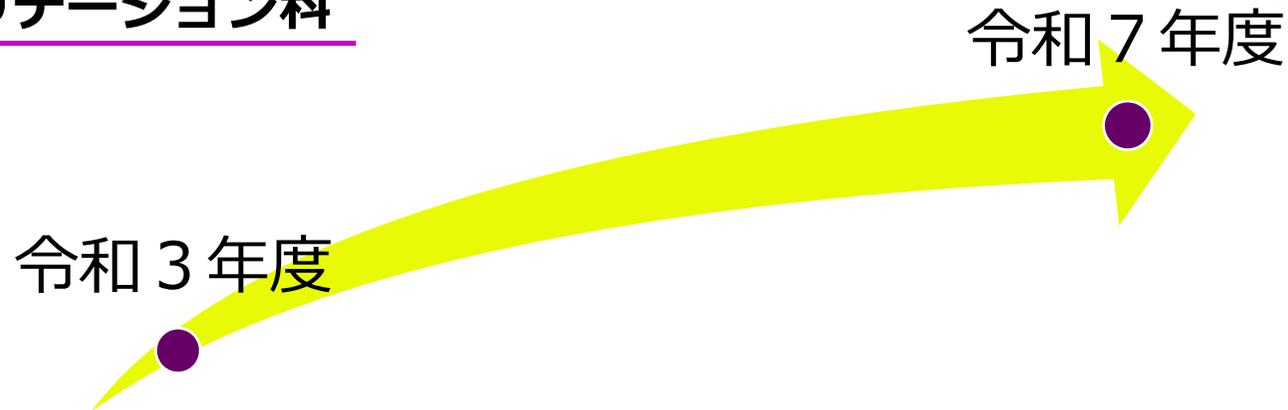
# 医師の紹介

## リハビリテーション科

No.	氏名	役職等
1	片山 直紀	診療部 リハビリテーション科 科長 診療技術部 リハビリテーション科 科長  医学博士 日本リハビリテーション医学会認定専門医・指導医 義肢装具等適合判定医師 日本義肢装具学会認定 義肢装具専門医 日本障害者スポーツ協会公認 障害者スポーツ医 日本ボツリヌス治療学会認定施注医(上下肢痙縮) ボトックス®施注医師(上肢痙縮・下肢痙縮) ゼオマイン®施注登録医師
2	塚本 穂波	医長 日本リハビリテーション医学会認定専門医 義肢装具等適合判定医師 ボトックス®施注医師(上肢痙縮・下肢痙縮) ゼオマイン®施注登録医師

# 中期目標・令和7年度に目指す姿

## リハビリテーション科



「超急性期」から「障害のかかりつけ医」まで  
リハビリテーション医療の確立

- ・ 超急性期に対応したリハビリテーションの実施
- ・ 専門性の高いリハビリテーションスタッフの育成
- ・ 専門性を活かしたリハビリテーション科外来の充実
- ・ リハビリテーションに関し円滑な地域連携を図る

# 「障害のかかりつけ医」としての外来



藤枝市立総合病院  
Fujieda Municipal General Hospital

## リハビリテーション科の専門性を活かした外来

### • 高次脳機能障害

静岡県高次脳機能障害者地域基盤整備事業 協力医療機関  
静岡県高次脳機能障害専門家会議 メンバー

### • 義肢装具

日本義肢装具学会 義肢装具専門医  
義肢装具等適合判定医師

### • 痙縮治療

日本ボツリヌス治療学会 認定施注医

### • 嚥下障害

日本リハビリテーション医学会 嚥下障害実習研修会  
嚥下機能評価研修会 PDN VEセミナー

# リハビリテーション医療のかたち



藤枝市立総合病院  
Fujieda Municipal General Hospital

## リハビリテーション科

### 急性期

- ・ 超急性期リハビリ（救急・ICU）
- ・ 疾患別リハビリ（運動器・脳・呼吸・循環器）
- ・ **がん**のリハビリ（周術期・回復的・維持的・緩和的）
- ・ 摂食嚥下リハビリ

### 回復期

- ・ 機能改善（運動機能、高次脳機能）
- ・ ADLの改善
- ・ 生活期を見据えた退院調整

### 生活期

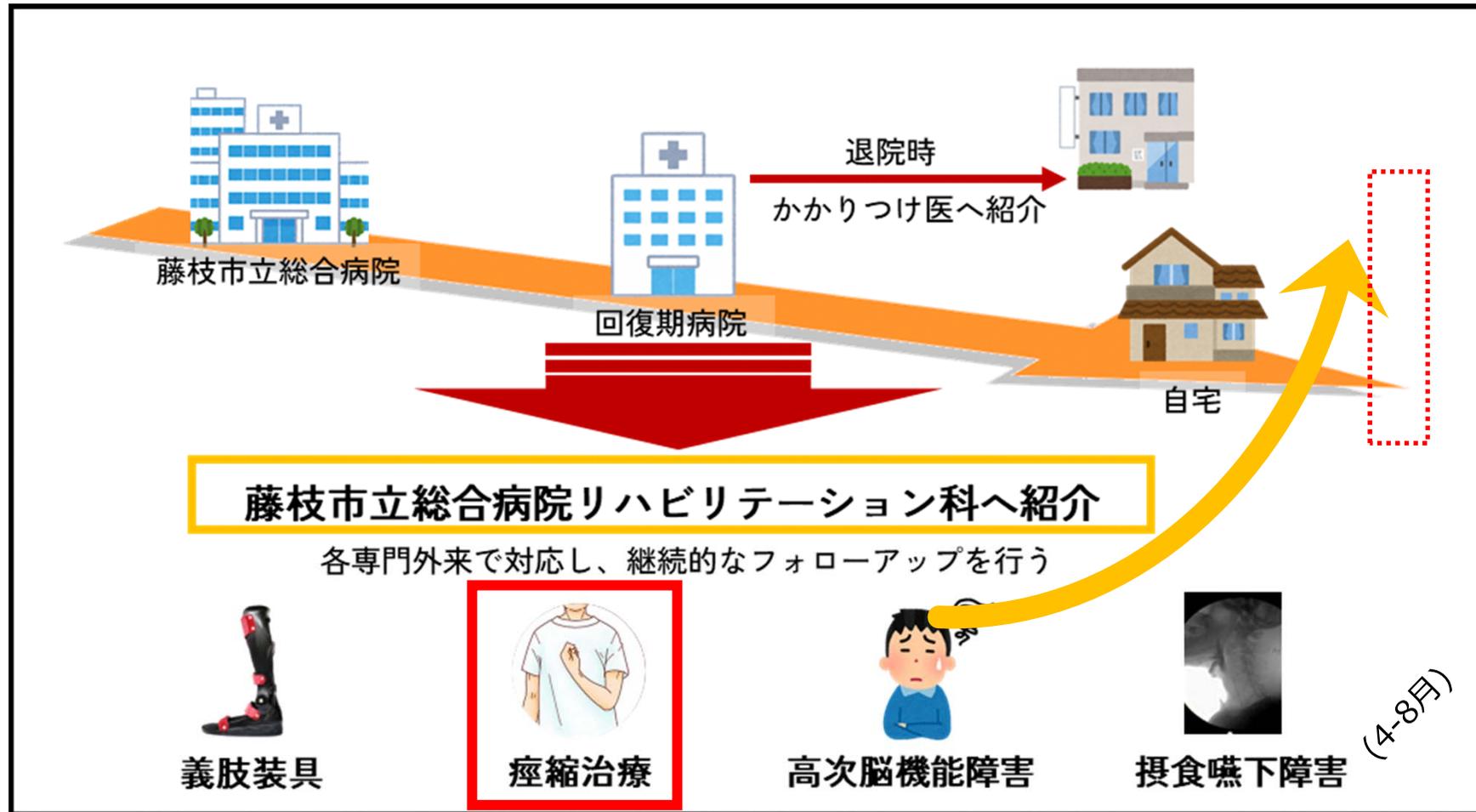
- ・ 機能・ADL改善
- ・ **重度化防止**
- ・ 再発予防
- ・ **社会復帰**
- ・ **社会制度の利用**

「障害=福祉」ではなく  
医療的アプローチが必要

「障害」のかかりつけ医  
||  
リハビリテーション科外来

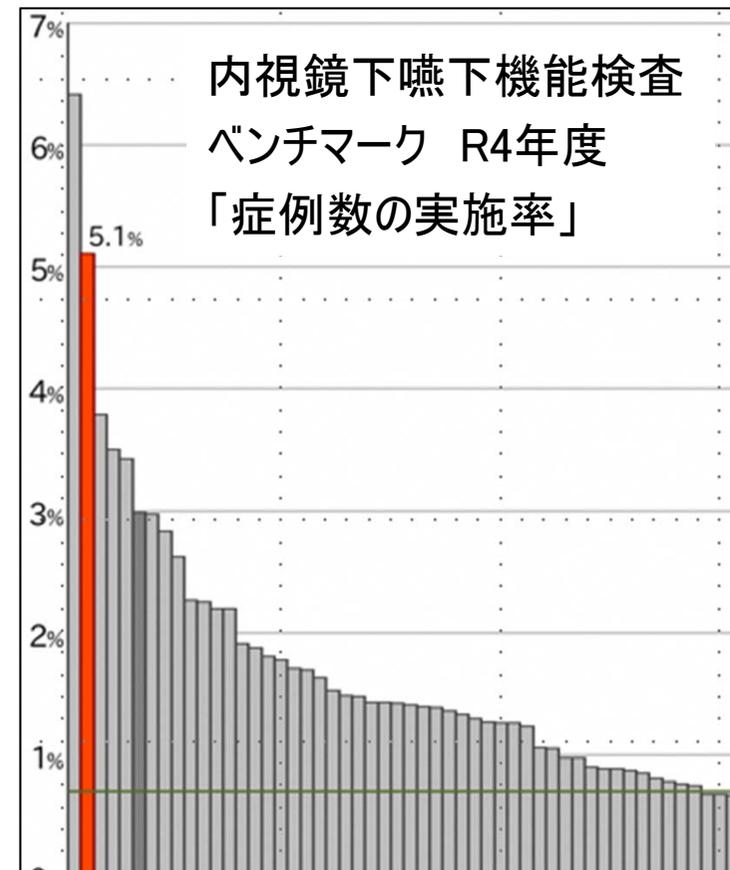
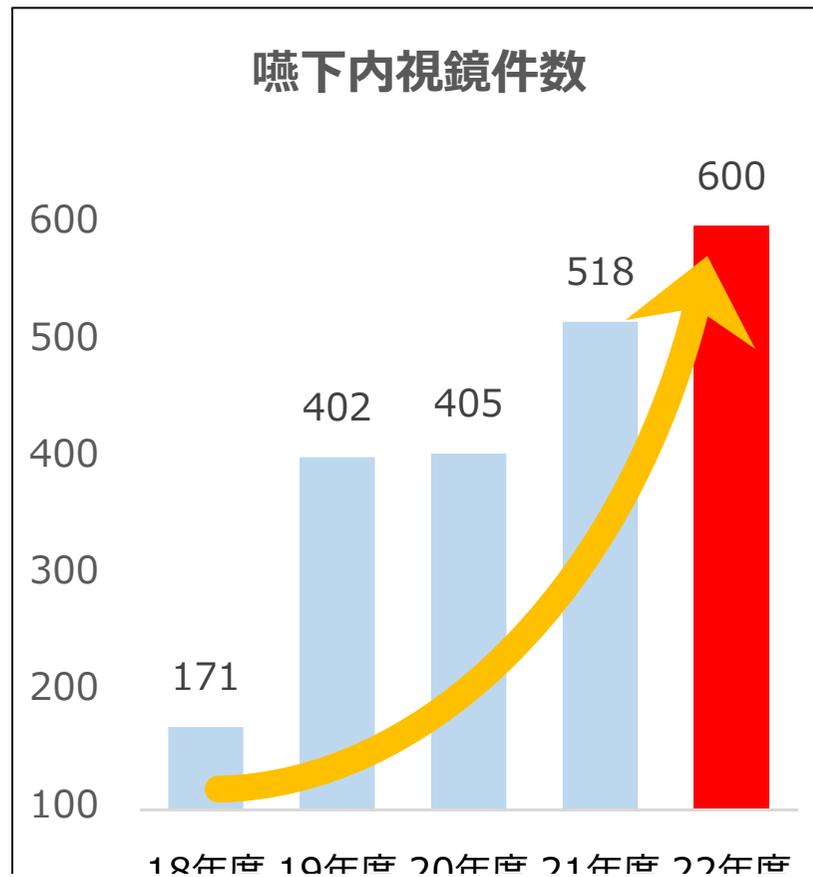
# リハビリテーション科

## 近隣回復期病院との連携



## リハビリテーション科

### 嚥下内視鏡検査診療実績



院内から地域へ つながり・理解を広める

# 短期目標・令和5～6年度の目標

## リハビリテーション科

No.	項目	目標
1	超急性期リハビリテーション	早期から「治療の一部」としてリハビリを実施
2	がんのリハビリテーション	周術期～緩和まで対象に包括的なアプローチを行う
3	脳卒中リハビリテーション	1日でも早い離床・歩行訓練を目標とし、チームとしての治療を行う
4	地域連携の推進	診療所や行政、介護施設と協力したリハビリテーション診療体制の確立を目指した話し合いの充実
5	外来の充実	地域のニーズを受け止められる外来体制の構築

## 決 意

入院からはじまる  
早期リハビリテーションと、  
地域に根差した専門外来で  
生活機能の維持・改善を支えます